

100年先も「らしく」



「何かひとの役には立てないか？」

ひとは生かし 生かされ成長する相互関係にある
弱きひとを助け ひとを大切にし 愛を以て行動することを信条とする
社業は その入口であり 道具である
私たちは 人間味ある温かい企業体として 世に貢献する

挨拶

やる気・元気は
明るい笑顔と
大きな挨拶から

共栄

家族・仲間・お客様
を大切に思いやり
共に成長し共栄する

貢献

困っている
ひとを助け、
社会に貢献する

柔軟

頭は常に柔らかく、
細かなニーズに
柔軟に対応する

熱意

思考・発想は
熱意を持った
言葉で伝える

挑戦

失敗を恐れず、
常に新しいことに
挑戦する

改善

失敗は一秒でも早く、
誠意を持って
改善する

行動

思い、考え、
積極的に行動する

忍耐

何事にも諦めず、
忍耐強く臨む

感謝

自分に関わる
全てのひとに感謝する



健康と安全と教育の

「何かひとの役には立てないか？」これがサンワの根幹にある考えです。
私どもは1963年、創業者の“アイデアをかたちに…”というモノづくりの精神から生まれた
ビニール温室開発で事業の基礎をつくり、時代の変化と共に流通の仕組みを構築し、
全国のパートナー企業の方々にて育てられ歩んできた会社です。

「もの・こと」を探求する

2つのアイデンティティ「モノづくりの力」と「流通の力」が当社の強みとなり、
製造と販売を同時に高めていく「製販の一致」を目標に事業の骨格を形成してまいりました。
現在の事業内容は「健康と安全と教育のもの・ことを探求する」というテーマのもと、
3つの分野を柱としています。



「子どもたちの健康を守る」をコンセプトに立ち上げた保健室用品。
衛生用品から医療機器、介護用品の取り扱いまで
幅広く拡張してきました。



「ひとの安心安全を守る」をコ
ンセプトにした防災防犯用品。
自治体の防災用品から拳銃
保管庫までも手掛ける分野へ
成長して
います。



「子どもたちの深い学びに寄り添う」をコンセプトにした教材教具。
先生の授業が、未来を担う子どもたちのより深い学びに繋がるよう、
教材開発から流通までを一貫して担っています。

サンワは、お客様や協業し支えてくださるすべての皆様に感謝しつつ、これからも「健康と安全と教育」を子どもたちに届けていきたいと思ひます。

ビジネスモデル

BUSINESS MODEL

サンワの商品力と流通

サンワで取り扱うアイテム数は25万点を超えます。医療ケア用品、防災・防犯用品、教材・教具など、サプライヤー様からのご提案を核に膨大な商品を取り扱い、自社での製品開発にも注力しています。さらに、製造と流通をつなぐハブとしての役割を担っています。

北海道から沖縄県まで全国約1000社の販売代理店様とパートナーシップを強化し、お客様にご安心いただける販売プラットフォームを構築しています。そして、「何かひとつの役には立てないか？」の精神のもとお客様の求めるその先を目指し進化をしていきます。

北海道から沖縄・離島まで
全国代理店
約1000社

取り扱いアイテム
25万点以上

事業統括部	新規事業、既存事業における部署横断ミッションの統括
企画部	[MD課] 取引先の開拓および深耕 新商品の企画および開発 [開発課] CAD・専門ソフト等を駆使した自社製品の設計開発
制作部	[制作部] カタログ・パンフレットなど自社刊行物の制作全般
営業部	[文教営業課] 自社代理店への営業全般 入札案件などの情報収集 [法人営業課] 法人対応の営業全般 サンワブランド認知への取組
業務部	[業務課] 取り扱い商品の仕入れ、および在庫管理業務全般 [製造課] 自社製品の製造および在庫管理、自社工場の運営
物流部	[物流部] 自社倉庫管理・入出荷管理・商品梱包など物流全般
総務部	[経理課] 入金管理、手形関連、決算業務などの経理全般 [人事課] 従業員に関わる業務全般 [管理課] 社内イベント企画、監査業務全般、システム管理



官公需適格組合
Jk6 全日本学校教材教具協同組合
 教材業界で唯一、官公需適格組合として認可を受けている組合です。「いま役立つ教材教具」とは何かを追求し先生の毎日の授業に、より効果的な教材・教具をお届けしていきます。

企画部

PLANNING
DEPARTMENT

アイデアを
カタチに

常に新鮮な情報を取り入れ先駆的アイデアを、製品づくりに繋げます。

■ MD 課

商品のプロフェッショナルとしてお客様のご要望にお応えするため、アイデアから商品開発に繋げ、キャンペーンの企画、市場にある商品の発掘など、常に新しい情報をもとにした先駆的な動きを展開します。取り扱い商品のデータを管理し、サプライヤー様と代理店様、そしてお客様の橋渡しをする役目を担います。

■ 開発課

寄せられるお客様のお声から、3D-CADを駆使した「ものづくり」に繋がります。自社工場に限らず、様々なパートナー工場と連携し、金属、樹脂、木工、繊維物など幅広い素材をもとに、プロダクトデザインに注力したオリジナル製品の開発に取り組みます。



サンワテクノセンター

聴力検査に使用される医療機器「オージオメータ」は年1回の校正が必要です。その校正業務を行うのが、サンワテクノセンター。ここでは他にも、電化製品のチェックやメンテナンス、補修作業等を行っています。

制作部

PRODUCTION DEPARTMENT

生きている
メディア創り

お客様の大切な商品選びのために、こだわりをもったメディア創りをしています。

■ 制作部

オリジナル製品やサプライヤー様から調達する商品を、お客様に正確に伝えていくため、カタログやパンフレット、WEB、動画などのコンテンツを制作します。

創り手の思いがお客様に伝わりやすいか、代理店様が説明しやすいかを着眼点に、ひとの思いや考えが伝わるコンテンツを提供します。



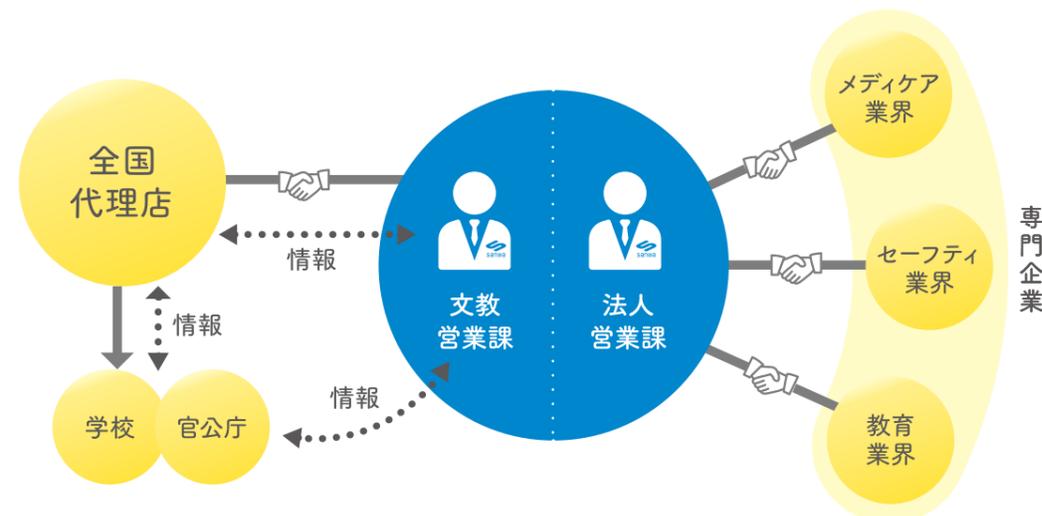
営業部

SALES DEPARTMENT



事業キーワードは「健康」「安全」「教育」です

サンワの営業体制は大きく2つのチームで構成されています。



■ 文教営業課

学校教育において、先生の授業が、より子どもたちの深い学びに繋がる教材・教具を中心に、子どもたちの成長や健康を守るための保健室用品まで幅広くご提案します。学校における様々な備品・消耗品を全国の教育委員会や学校に向けて、約1000社ほどの代理店様と連携して流通します。

■ 法人営業課

「健康・安全・教育」に関連する専門企業様や同業メーカー様、さらに一般企業様とも幅広く連携し活動します。サンワブランドをお客様に認知いただけるよう、展示会や全国で行われる学会、様々な専門部会に出展。その中でお客様のニーズをお聴きし、製品開発や商品発掘に繋がる情報を積極的に展開します。

オンライン商談／オンライン勉強会

オンライン Web 会議システムを活用した商談や打ち合わせを積極的に推進しています。またより良い製品理解のため、代理店様向けオンライン勉強会や製品動画配信も随時行っています。



業務部・物流部

OPERATION DEPARTMENTS・LOGISTICS DEPARTMENT



お客様へ「満足」をお届けするという意識

業務の根底を支え、お客様に真心をお届けします。

■ 業務課

お客様からのご注文をお請けし、サプライヤー様への発注を行うなど事務部門を統制し、製造・物流チームに繋ぐ役割を果たします。流通における納期の調整、在庫の調整などお客様からのご要望に速やかに対応します。

■ 製造課

オリジナル製品を中心に「ものづくり」をします。品質の高い製品を作るために必要不可欠なパートナーである協力工場様や部材メーカー様と連携を深め、一貫した品質をお客様にお届けします。小ロット多品種にお応えするなど、小回りの利いた対応を心掛けた「ものづくり」を展開します。

■ 物流部

お客様のご注文に正確な物流業務でお応えするため、入荷から棚入れ、在庫管理の徹底、ピッキング、梱包、出荷とグループ各社の物流部門を統括します。キittingなど物流加工も得意としており、近隣の福祉作業所様とも連携し地域にも貢献できる物流体制を整えます。



主催イベント

有益な情報を収集し、しっかりと理解して 行動につなげ合うネットワーク構築

お客様のお困り事や不便さが、製品やサービスの開発や改良に繋がっていきます。サンワではそうして生み出された有益な情報をお取引先様と共有するための研修会、さらに有識者や関係省庁の方々を招いた講演会、その後の意見交換会などインプットする場を大切にしています。また「健康」「安全」「教育」に関する様々な展示会や各研究大会にも積極的に参画し、2020年からは動画を使ったオンラインでの商品紹介や情報発信、双方向のリモートミーティングを積極的に推進し、広報活動を展開すると共にお客様とのネットワークを広げています。



研修会・講演会 (実地)



JKK (全日本学校教材教具協同組合) と連携して、定期的に研修会を開催しています。約1000社の販売代理店を招き現場に生かせる新しい製品やサービスの情報をお伝えし、販売事例などの有益な情報を共有しています。また文部科学省など関係機関とも連携し、教育に関する今後の方針や枠組みなどを講演いただく機会を設けています。

交流会 (実地)



メーカーとセールの立場を超えて、フラットに意見を交わせることが大切であると考え、情報交換を促進しています。教材教具の開発などを通して、未来を担う子どもたちのために何ができるのかを語り合い、それぞれの担当地区の課題や、経営に関する事柄も含めて交流を深めます。

展示会・各研究大会



東京ビッグサイトで開催の「オフィス防災EXPO」に毎年出展し、防災・防犯用品カタログ「ライフザック」の普及を目指しています。新しい商品を学校や企業に発信し、テレビや新聞・雑誌などにも多く取り上げられています。また、直接お客様の声をお聞きできる場として積極的に展示会等にも出展。全国各地で行われる1000人規模の「保健養護研究大会」や特別支援教育など、「教材の展示会」で直接学校の先生に向けた普及活動を展開しています。

出前出張授業 (命の授業)



総合学習のカリキュラムの1つとして地域の学校をスタッフ自ら訪問し、自社の製品を軸にした出前出張授業を行っています。現場に向き、授業の中に入り込むことによって、より良い教材の活用方法を熱を持って伝えられることはもちろん、新たな課題を直接授業を通して感じ、製品の改善や新たな製品開発のヒントにしています。

ボッチャ体験会



近年注目を集めているボッチャの魅力を伝えるため、全国各地でボッチャ体験会を実施しています。生涯スポーツの1つとしても紹介されるボッチャは、障がいの有無や年齢、性別に関係なく誰もが楽しめるわかりやすいルールである一方で、代表クラスになると高い戦略とチームワークが求められる「シンプルでも奥が深いスポーツ」です。私たちはこの普及促進の活動を通じて、インクルーシブ教育のさらなる浸透、共生社会の実現に貢献できればと考えます。



展示会参加の様子 (オフィス防災EXPO)

共育三栄会



意志に賛同してくださる多くの取引先様と協働して2018年に共育三栄会を設立。「健康」「安全」「教育」をキーワードとする次世代の新製品の研究と開発を各方面で進めています。市場ニーズを捉え企画し、試作を作り上市する、現場からのフィードバックを受けて改善する、これらの動きのハブ役となり、今後も継続的に市場へ質の高い製品をお届けしていきます。

ハートブリッジガーデン



特別支援教育教材カタログ「スクラボ」に掲載された教材・教具を、100点以上展示しています。来場者には自由に試用していただき、貸出しも無料で行っています。子どもたちの「できた!」を応援しながら、ひとつの地域資源として機能するコミュニティスペースです。家族や先生をはじめ、どなたでも気軽に利用でき、「知る」「集う」をテーマに地域の皆さまをつなぐ架け橋となります。価値ある空間として、たくさんの「もの」や「こと」を創造することで、皆さまに寄り添っていきます。

広樹社長の気まぐれ研修会



JKK会員向けに不定期に配信されるオンラインでの製品勉強会。最新のEC形態として注目されている「ライブコマース」方式を導入し、リアルタイムに製品を紹介しながら1配信あたり約7製品を紹介。各製品の魅力とセールスポイントを深耕します。その名の通り、代表小林がメイン司会として製品の特長や魅力をお伝えするのはもちろん、カタログ誌面では伝わりにくい製品の質感やこだわりポイントにも言及。時にはメーカー様にもゲスト出演いただき、製品ポイントを解説いただくこともある盛りだくさんの研修会です。

沿革・概要

HISTORY&CORPORATE PROFILE

創業の意志を 未来へ

創業者小林康二の「アイデアをかたちに…」というモノづくりの精神と、医療・保健マーケットに精通する内山莞爾の知見が、サンワの核である保健事業の礎となりました。時代とともにその業態を発展させ、三和製作所は未来へと大きく進化を続けていきます。



小林 康二(こばやし やすじ)



内山 莞爾(うちやま かんじ)

- (昭和38年)1963 ● 創業…………… 理化学器械の製作販売、温室の研究を行う。
- (昭和53年)1978 ● 設立…………… サンフレイム工業株式会社(旧社名)を設立(資本金2,000万円にて、三和商事より継承、分社化)。園芸資材の製作業務、緑化事業を通信販売会社様、商社様を通して全国に普及する。
- 製品 …………… 温室製作の他、孵卵器など理科教材やOHP架台の製作。
- (平成元年)1989 ● 本社ビル完成 …… 東京都江戸川区に本社ビル(アルカディア親水公園ビル)完成。
- (平成10年)1998 ● 社名変更…………… サンフレイム工業株式会社から株式会社三和製作所に改称。内山莞爾の加入により、医療機器の製造販売を強化する。
- (平成18年)2006 ● カタログ発刊 …… 医療福祉総合カタログVOL.28の発刊、全国に販売店を構築。
- (平成20年)2008 ● カタログ発刊 …… 防災防犯カタログNo.1を発刊。
- (平成21年)2009 ● カタログ発刊 …… 消耗品カタログ『サンメディ No.1』の発刊。
活動 …………… ワンサカ株式会社を設立。
カタログ発刊 …… サンワ保健福祉カタログ『スクイール No.1』を発刊。
- (平成22年)2010 ● 増資新株式発行… 資本金2,000万円から4,800万円へ増資。
- (平成23年)2011 ● カタログ発刊 …… 幼保カタログ『ワンサカキッズ No.1』を発刊
本社移転…………… 本社機能を江戸川区に集約。
- (平成24年)2012 ● カタログ発刊 …… 防災防犯カタログ『ライフザック No.1』を発刊。
- (平成26年)2014 ● 活動 …………… 全日本学校教材教具協同組合JKKより事業移管を受け組合の運営支援。
活動 …………… サンワテクノセンター開設。
- (平成28年)2016 ● カタログ発刊 …… 教材総合カタログ『スクラボ No.1』を発刊。
カタログ発刊 …… 特別支援教育カタログ『スクラボ特別支援教育 No.1』を発刊。
- (平成28年)2016 ● 活動…………… 株式会社日本光器製作所をグループ化。
- (平成30年)2018 ● 記念…………… 設立40周年イベント。
- (令和元年)2019 ● 拠点 …………… トライアングル・ラボ・01開設。
活動…………… 心肺蘇生・AED授業セット開発委員会発足。
- (令和3年)2021 ● 拠点…………… 八街センター開設。
拠点…………… 西浦工場の開設(ビニール加工業の開始)。



関連会社・団体



三和商事株式会社

子どもたちへの教育を支えることを目的として、顕微鏡や実験器具などの理化学機器や身長計、体重計などの保健室用品を中心に教育施設に関するありとあらゆる物品を提供します。



ワンサカ株式会社

健康&安心が集まる総合ショッピングサイトの運営会社です。園児たちの健康と安全を守る健康保健カタログ「ワンサカキッズ」を刊行します。



株式会社日本光器製作所

1952年の創業以来、目や顔の保護に特化した専門メーカーとして、保護メガネ、遮光ゴーグル、防災面、溶接面などを製造・販売。様々な作業環境下で“安全”を守る製品をお届けします。



共育三栄会

サンワのサプライヤー様で構成するネットワーク組織です。学校現場の声を受け、未来を担う子どもたちのために日本発信のモノづくりに励み、新製品開発や速やかな流通につなげます。



官公需適格組合

全日本学校教材教具協同組合

教材業界で唯一、官公需適格組合として認可を受けている組合です。「いま役立つ教材教具」とは何かを追求し先生の毎日の授業に、より効果的な教材・教具をお届けしていきます。



一般財団法人

在宅ケアもの・こと・思い研究所

在宅医療が進むなか、在宅に見合った医療機器やケア用品が必要とされています。それらを調査して開発ニーズを研究し、モノづくり企業と連携をします。

加盟及び賛助団体

- 官公需適格組合 全日本学校教材教具協同組合 (JKK)
- 一般財団法人 日本教育情報化振興会 (JAPET&CEC)
- 一般社団法人 日本教材備品協会 (JEMA)
- 公益社団法人 日本理科教育振興協会 (JAPSE)
- 一般財団法人 日本視聴覚教育協会 (JAVEA)
- 公益財団法人 日本学校保健会
- 一般社団法人 PHR普及推進協議会
- 公益社団法人 日本AED財団

商号	株式会社三和製作所
創立	1963年
設立	1978年2月8日
代表者	代表取締役社長 小林 広樹
資本金	4,800万円
主要販売先	全国販売代理店様、他専門商社様
資格等	医療機器製造業、第二種医療機器製造販売業、高度医療機器販売業、医療機器修理業、毒物劇物販売業
本社	〒132-0021 東京都江戸川区中央4-11-8
市川センター(1~4F)	〒272-0004 千葉県市川市原木2526-32
	TEL : 047-495-2544 FAX : 047-495-0285
トライアングル・ラボ・01(5F)	TEL : 03-5607-7811(代) FAX : 03-5607-7812
仙台営業所	〒984-0057 宮城県仙台市若林区三百人町127-1
京葉物流センター	〒273-0024 千葉県船橋市海神町南1-1544-1
サンワテクノセンター	〒263-0002 千葉県千葉市稲毛区山王町412-2
八千代倉庫	〒276-0046 千葉県八千代市大和田新田770-5
八街センター	〒289-1115 千葉県八街市八街ほ721-1
西浦工場	〒273-0017 千葉県船橋市西浦2-6-5

社会と共に
生きる企業を
目指して

わたしたちサンワは『何かひとの役には立てないか?』をイズムとし、事業コンセプトに、『ひとの健康と安全と教育の「もの・こと」を探求する』を掲げています。サンワが理想とする共生社会をつくるために、「社会への貢献」「仲間への感謝」「未来の創造」を核にした考えのもと、CSR基本方針を策定します。

【CSR基本方針】

サンワイズムに則り、
自らの意志を高める努力を惜しまず行動し、
理想とする共生社会を創造します。



SEGMENT
1

サンワで働くメンバーと共に



誰もがイキイキ!

障がいの有無、老若男女を問わず誰もが活躍できる職場を目指します。

定年のない、繋がり続ける組織づくり

会社は社会との窓口です。年齢で社会との接点を失わないよう、“縁”を大切にする組織づくりをします。

出産・育児を応援します!

時短勤務や働き方の多様化を導入し、安心して出産する、復職して再び働ける環境をサポートしています。

SEGMENT
4

意志・意味のある寄付やボランティア活動



継続した寄付活動

地域の社会福祉協議会をはじめ、ユニセフや国境なき医師団の活動に共感し、寄付活動を継続しています。

支援の輪プロジェクト

被災された地域に少しでもお役に立てればと、微力ながらボランティア活動の輪を広げております。

SEGMENT
2

地域の方々と共に



近隣の学校との連携

特別支援学校や中学校と協力し職場体験を実施。自社教材で命の大切さ、救命法を学ぶ機会も設けています。

誰もが“働く”を楽しくする環境づくり

就労継続支援事業所と連携し、障がいを持つ方々も作業ができる仕組みづくりを積極的に推進しています。

SEGMENT
5

場所・製品を介しての地域・社会貢献



製品やサービスを通してできること

ハートブリッジガーデンは子どもたちの笑顔を生むコミュニティスペースとして、会場を提供することで近隣地域のイベント開催や活動サポートを行っています。また、お年寄りの視野や感覚、動きにくさの苦労をリアルに疑似体験できる“高齢者疑似体験教材”の貸出やAED普及を促す寄付や啓蒙活動などを続けています。

SEGMENT
3

取引先の仲間と共に



関わる仲間を大切にするチームづくり

サンワクレドに「家族・仲間・お客様を大切に思いやり、共に成長し共栄する」を掲げ、家族、スタッフ、得意先、仕入先など事業に関わるすべての協力者を大切に、仲間として尊重しあうフラットな関係を築いていきます。

SEGMENT
6

環境保全への取り組み



資材や商品選定のポリシー

弊社カタログは環境に配慮したパルプやインクを使い、使用後は再生資源として利用できるようにしています。

商品選定における環境への意識

ひとに地球にやさしい商品やサービスの提供を意識し、納入先の子どもたちにも、リサイクルの知識、環境への理解が深まるよう取り組んでいます。